

平成29年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望(総務委員会)

【資料4-2】

| 全体 番号 | 番号 | 要望先 | 意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…予算・決算の評価対象、「C」…その他聞き置く | ブロック | 分科 会 | 委員会の 取扱結果 | 取り扱い結果に至った理由等 |
|----------|----|------|--|-----------|---------|--------------|----------------------|
| | | 議会・市 | | | | | |
| 6 | 1 | 市 | ・千代地区の区の数は12区ですが、公民館活動は合併して6区となっているが、区行政についてはこれまでの色々な経過があり、双方では何々むずかしい。行政として平成の大合併のような指導をしてもらいたい。 | 竜東 | 1 | | |
| 47 | 2 | 議会 | ・地元議員としてまちづくり委員会等との連携を期待する。 | 北部 | 1 | C | 議会に対する意見 |
| 55 | 3 | 市 | ・民間企業に勤務しておりますが、社内では自治会、市議等の組織図、活動内容、存在意義が全く理解されていない。参画の意味、メリットが民間の経営者に理解させる仕組みが必要。 | 北部 | 1 | | |
| 88 | 4 | 議会 | ・地域のリーダーの育成のあり方について格付けする必要あり。 ・優れたリーダーの存在が地域をより活性化できると信じる。 | 西部 | 1 | C | |
| 128 | 5 | 議会 | ・今回初めて参加したが、自分自身、消防、公民館、スポ進やらせてもらっているが、とにかくどこでも問題があると思う。はたしてそれを市議会がやってくれるのかわからない所。もう少ししっかり考えてもらいたい。 | 遠山 | 1 | C | 議会に対する意見 |
| 213 | 6 | 議会・市 | ・自治基本条例の見直し。特に、自治組織から公民館を独立させる事。 | 中部 | 1 | A | 自治基本条例の見直し |
| 220 | 7 | 議会 | ・地域づくりの議論を各区でもやること。話し合いをする場が大切。区民の声をひろう場が大切。 ・ボランティア団体や地域で元気のあるグループとの連携が大切。 ・中学生が区の事業に出てきてくれて、地域づくりの刺激を与えてくれている。 | 中部 | 1 | C | |
| 230 | 8 | 市 | ・本社が県外にある企業は、地域活動や学校活動を理解していない。市がもっと企業に対して協力を発信すべきだと思います。 | 中部 | 2 | | |
| ア20 | 9 | 議会 | ・まちづくり委員会、行事が多い。又、事業所の協力費はまちづくり委員会だけでは大変。市の職員も一緒に回ってほしい。 | 北部 | 1 | C | |
| ア37 | 10 | 議会 | ・地域によっては「隣組」「自治会」が消滅しつつある。 | 遠山 | 1 | C | |
| ア40 | 11 | 議会 | ・上村御膳調理メンバーは7名いるが、全てのメンバーが何かしらの役を抱えていて、負担が多いため、7名のメンバーが上村御膳のために活躍しきれていない。 | 遠山 | 1 | A | |
| ア51 | 12 | 市 | ・この地域に住んでいなくても、家がある人へ税金等を強制徴収できないか。(希望は来年度から) | 遠山 | 1 | | |
| ア52 | 13 | 議会 | ・パワーアップ地域交付金について、各地区分配割合を変更してほしい。人口割7割、均等割3割を人口割、均等割ともに5割づつにできないか、何とかしてほしい。 パワーアップ地域交付金の意見3件 | 遠山 | 1 | A | パワーアップ交付金 |
| ア55 | 14 | 議会 | ・パワーアップ交付金が飯田5地区では減少傾向であり、まちづくり委員会へ市から事業が下りてくるが現状では無理な部分があり、財源を増やす等して多くの予算をいただきたい。 | 飯田 5地区 | 1 | A | パワーアップ交付金 |
| ア70 | 15 | 議会 | ・自治会の仕事年々増えてばかりで減る事がなく、仕事を減らす作用が自治会に働いていないのでは。10年たつてパワーアップ交付金も減額していて、まちづくり地域コミュニティの在り方を全体的に考えてもらいたい。 | 飯田 5地区 | 1 | A | 自治会の負担増 パワーアップ交付金 |
| ア68 | 16 | 議会 | ・組合に何万円も払って加入する必要があるかという意識の方もいる。 | 飯田 5地区 | 1 | C | |
| ア71 | 17 | 議会 | ・資料5Pの自立に向けた住民組織力、はっきり言って(役員は)疲れている。実態をどう掴んでいるのか? | 中部 | 1 | A | 役員の疲弊感に対する認識 |
| ア9 | 18 | 議会 | ・組織の見直しを1年かけてやった。現在の組織の縮小を図るために、まちづくりの組織から自主運営の組織(組織内組織)に改めるという提言が出た。その方向で検討をしている。各委員会の人数、事業を減らすことも検討。 | 竜東 | 1 | C | 他地区の参考となる意見として |

平成29年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望(総務委員会)

【資料4-2】

| 全体 番号 | 番号 | 要望先 | 意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…予算・決算の評価対象、「C」…その他聞き置く | ブロック | 分科 会 | 委員会の 取扱結果 | 取り扱い結果に至った理由等 |
|----------|----|------|---|-----------|---------|--------------|----------------|
| | | 議会・市 | | | | | |
| ア25 | 19 | 議会・市 | ・まちづくり（役員）仕事が多くてなり手がない。 役員のみなり手不足の意見12件 | 北部 | 1 | A | |
| ア36 | 20 | 議会・市 | ・まちづくり委員会も少子高齢化で成り手不足と仕事との両立で板挟み状態。 | 遠山 | 1 | A | |
| 202 | 21 | 議会・市 | ・10年前、各種団体を統合してまちづくり委員会が発足しました。役員も統合され、横の連携がとれるようになったと言われています。反面、少なくなった役員に負担が集中し、増大しているのではないのでしょうか。また、地区の組織が統合されたことにより、まちづくり委員会の力が強くなり、各種団体とでは力関係でつり合わなく、団体間の連携した事業など難しくなっているのではないかと。市役所も、事業の実施にあたって地区の意見を聞く、意向を聞くなどによって、役員の負担が増していると思う。地区でも行事が大変なら減らせばいいのに、減らさないから負担が減らない。 | 飯田 5地区 | 不明 | A | |
| 149 | 22 | 議会・市 | ・昼の時間が長い為、参加できず役員のみなり手が少ない。 | 飯田 5地区 | 1 | A | |
| 160 | 23 | 議会 | ・第1分科会、人口減が一番の問題です。頭数が増えれば、役員も消防団もOK。若い人の働く場所を確保。（第3分科会？） | 飯田 5地区 | 1 | C | |
| ア10 | 24 | 議会 | ・常会の人数もそれぞれ異なる。2つの常会で一人役員を出すという方法をとった。出てきた人に役を割り当てる方法でやっている。 | 竜東 | 1 | C | 他地区の参考となる意見として |
| ア4 | 25 | 議会 | ・まちづくりの役員のみなり手がないことは現実。区長を決めるのにさえ苦労がある。勤めながら役員をやるのは無理。定年後の人がやっている。社会的にも出労に対して市がメリットを与えることや、会社がインセンティブを与えるなどする、そうした社会づくりが必要。組織の適正な人員はどうかを検討して役職を減らすことも考えるべきだ。同じことが日赤でもいえる。 | 竜東 | 1 | A | 役員のみなり手不足 |
| ア44 | 26 | 議会 | ・役や活動をやり出せば一生懸命になれると言うのは、間違いだと思う。 | 遠山 | 1 | C | |
| ア53 | 27 | 議会 | ・地域の役も仕方なく受ける状況であるので、啓発活動が大事であり、する必要があると思う。 | 遠山 | 1 | C | |
| ア56 | 28 | 議会 | ・自治会の役員人事で女性が正副委員長に成り手がいないのが実情である。依頼しても「役には就けない」と断られてしまう。 | 飯田 5地区 | 1 | A | 女性 役員のみなり手不足 |
| ア57 | 29 | 議会 | ・昼間の仕事をされている方も増えていて勤めている人が地区の役員になるのが大変な状況で結局は60歳を超えた人しか引き受けてがない状況である。また会議を夜7時から等にするとは女性の方が参加しにくくなるという現状もある。 | 飯田 5地区 | 1 | A | 女性 役員のみなり手不足 |
| ア58 | 30 | 議会 | ・自治会の役が重い、という観念があり、市の仕事の下請け的な部分もあり、それを見ていると「絶対にやりたくない」と思ってしまうのでは。 | 飯田 5地区 | 1 | A | 役員のみなり手不足 |
| ア12 | 31 | 議会 | ・救急法の出前講座を子ども対象にやっている。楽しくやれる環境づくりで子どものうちから地域の活動を教えていくことが大切。 | 竜東 | 1 | C | 参考 |
| ア13 | 32 | 議会 | ・公民館をしている時に、消防団の活動の人間のつながりが素晴らしいことを知った。自分たちが楽しくやるのが大切である。やってみると楽しさがわかる。まちづくりの役員も苦労があるが、人のつながりができていく。 | 竜東 | 1 | C | 参考 |
| ア50 | 33 | 市 | ・遠山地域では、消防団と日赤のために各家1000円づつ徴収している、そうしないと各団体赤字が続いている。予算の振り分けは消防団80%日赤20%の割合、行政としても考えてほしい。 | 遠山 | 1 | | |

平成29年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望(総務委員会)

【資料4-2】

| 全体 番号 | 番号 | 要望先 | 意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…予算・決算の評価対象、「C」…その他聞き置く | ブロック | 分科 会 | 委員会の 取扱結果 | 取り扱い結果に至った理由等 |
|----------|----|------|--|-----------|---------|--------------|---------------|
| | | 議会・市 | | | | | |
| 221 | 34 | 議会・市 | ・消防団員の将来的な年金支給があると良いかと思ひます。消防団員不足の意見31件 | 中部 | 1 | A | |
| ア1 | 35 | 議会 | ・入団してくれる若い人が女性も含めて少ない。消防以外の価値観があるなかでどうやって入ってもらうか悩んでいる。 | 竜東 | 1 | A | 消防団員確保 |
| ア101 | 36 | 市 | ・地域のためになっている消防団員の目に見えた減税など、優遇策を取るべき。 | 西部 | 1 | | |
| ア102 | 37 | 議会 | ・団員以外でも、今できることをするべきだ。議員も勧誘してはどうか。 | 西部 | 1 | C | |
| ア11 | 38 | 議会・市 | ・飯田市は「ムトス」という素晴らしい理念を持っている。消防団にも入らないのでは、この精神に反する。ムトスの精神を浸透させることが足りていない。 | 竜東 | 1 | A | |
| ア17 | 39 | 議会 | ・消防団員が少ない。勧誘に行くと親に断られる。 | 北部 | 1 | A | 消防団員不足 |
| ア19 | 40 | 議会 | ・分団詰所ができた。設備は整っている。消防車も新車。しかし(9/3)団員は1人だけ。地域の安心安全の大きな問題 | 北部 | 1 | A | |
| ア2 | 41 | 議会 | ・予防消防に直結しない行事も多い。その中で消防に入ってもらうためには、必要とされる事業に絞ったほうが良い。 | 竜東 | 1 | C | |
| ア24 | 42 | 市 | ・消防団員として市の職員に活躍して頂いているが、異動があり多忙な部署へ行くと出られない。異動は控えて。 | 北部 | 1 | | |
| ア29 | 43 | 議会 | ・消防団の問題として、広い範囲の中で、団員が少ない。 | 遠山 | 1 | A | 消防団員不足 |
| ア3 | 44 | 議会 | ・消防団から現状について話をしたいとのことで懇談をした。入団してくれないこと、団員が少ないことが課題として挙げられた。悩みを文書にして各集落へ配布し考えを聞いた。これをまとめて団へ示し、集落へも示した。統合などの意見も出たが、団長として決断できないこともあった。今後も団と懇談を継続していきたい。団の行事が多いので、仕事と消防との関係が難しい。 | 竜東 | 1 | A | 消防団員確保 |
| ア30 | 45 | 議会 | ・消防団員の確保が難しい、人員が少ない、今後の不安である。 | 遠山 | 1 | A | 消防団員確保 |
| ア31 | 46 | 議会 | ・消防団として地域のために役目を果たしたいが、上からの支持を受けきれない(負担が多い) | 遠山 | 1 | A | 消防団の負担 |
| ア32 | 47 | 議会 | ・消防団員も一人で沢山の役を抱える状況であり、今後の成り手を考えると不安 | 遠山 | 1 | A | |
| ア39 | 48 | 市 | ・消防団へ行政、飯田市から予算を増やしてほしい。 | 遠山 | 1 | | |
| ア48 | 49 | 議会・市 | ・議会、行政として消防団の事を真剣に考えてほしい。 | 遠山 | 1 | A | |
| ア62 | 50 | 議会 | ・消防団の人員確保に苦労していて、1件1件お願いにまわるが、本人に会わないうちに親御さんから断られる現状が続いている。まちづくり委員会を通じて組合、自治会の協力も必要と考える。 | 飯田 5地区 | 1 | A | 消防団員確保 |
| ア63 | 51 | 議会 | ・消防団の人材不足の背景には、一つには趣味や娯楽の多様化で消防団活動に興味を持っていただけない現状が、あとそもそも地区に(橋南地区の方の意見)若者が住んでいない現状があり、このままいくとあと5年10年と分団が続かなくなるのではと懸念する。 | 飯田 5地区 | 1 | A | 消防団員確保 |
| ア64 | 52 | 議会・市 | ・消防団員の不足をカバーする策として、団に最新鋭のポンプ車等を導入していただき、人員不足を機械力の向上でカバーして頂けるような施策を市でも働きかけていただきたい。またいい消防車が配備されれば憧れて入団する方も増えるかもしれない。 | 飯田 5地区 | 1 | A | |
| ア65 | 53 | 議会 | ・消防団員の勧誘問題については、OBにも声をかけたり、地域でやっていった方がいいと思う。 | 飯田 5地区 | 1 | C | |
| ア66 | 54 | 市 | ・消防団員確保について、飯田市は建設業も多々あるが、地域の団員がいると資格審査で点数加算される仕組みもあるが、いろいろな手を使って取り組んでいただきたい。 | 飯田 5地区 | 1 | | |

平成29年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望(総務委員会)

【資料4-2】

| 全体 番号 | 番号 | 要望先 | 意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…予算・決算の評価対象、「C」…その他聞き置く | ブロック | 分科 会 | 委員会の 取扱結果 | 取り扱い結果に至った理由等 |
|----------|----|------|--|-----------|---------|--------------|---------------|
| | | 議会・市 | | | | | |
| ア7 | 55 | 議会 | ・60歳定年ではない時代。企業の考え方も事業優先となることは仕方がないが、若者が消防などをやることを応援する企業の体制を作るべき。企業が地域を育てる大事にする という風潮を作っていくべきである。 | 竜東 | 1 | A | |
| ア78 | 56 | 議会 | ・消防団、年々団員数減少。組織に属すること煩わしい。対象者に会う前に親から断られる。市や地域としても考慮をお願いしたい。 | 中部 | 1 | A | 消防団員確保 |
| ア79 | 57 | 市 | ・消防団、強制的には入れられない。市長からのお願い（文書）みたいなものあったらやりやすい。昼夜問わない活動なので大変だという認識がある。 | 中部 | 1 | | |
| ア80 | 58 | 議会 | ・消防団、役員受けるときつと思う。役に入ったら保障などあったらいいと思う。 | 中部 | 1 | C | |
| ア92 | 59 | 議会 | ・団員確保が困難である。定数割れしているし、活動に参加できない団員もいる。（消防団） | 西部 | 1 | C | |
| ア93 | 60 | 議会 | ・勧誘に戸別訪問しているが、関心もなく、話すら聞いてもらえない事がある。（消防団） | 西部 | 1 | A | 消防団員確保 |
| ア94 | 61 | 議会 | ・女性の勧誘に行っても、消防団は男性の組織だと思っていて関心がない。（消防団） | 西部 | 1 | A | 消防団員確保 |
| ア95 | 62 | 議会 | ・勧誘に訪問しても親の門前払いを受けることがある。（消防団） | 西部 | 1 | A | 消防団員確保 |
| ア96 | 63 | 議会 | ・親の門前払いの理由を分析するべきだ。（消防団） | 西部 | 1 | A | 消防団員確保 |
| ア97 | 64 | 議会 | ・団員減少は全市的な問題であり、もはや消防団のみでの解決は困難になってきている。地域、市も連携して取り組んで行く必要がある。 | 西部 | 1 | A | 消防団員確保 |
| ア98 | 65 | 議会 | ・女性の分団長を設けたら、雰囲気が変わるのではないか。 | 西部 | 1 | A | |
| ア99 | 66 | 議会 | ・家庭の世代間のあり方がかわっている。消防団、日赤で活動する父母を見ながら育てて自然とその活動を自分もしていた。 | 西部 | 1 | C | 参考 |
| ア8 | 67 | 議会 | ・日赤の役員数を減らしてほしいとの声がある。日赤奉仕団の団員確保の意見 6件 | 竜東 | 1 | A | 日赤奉仕団 団員確保 |
| ア18 | 68 | 議会 | ・日赤奉仕団年々団員が少なくなっている。私たちは奉仕団のため強く言えないがみんな嫌がる。 | 北部 | 1 | A | 日赤奉仕団 団員確保 |
| ア33 | 69 | 議会 | ・日赤奉仕団の高齢化により、団員の確保が難しくなっている。 | 遠山 | 1 | A | 日赤奉仕団 団員確保 |
| ア34 | 70 | 議会 | ・日赤奉仕団員も一期目、二期目で10名ほど減少しているのが、今の現状。 | 遠山 | 1 | A | 日赤奉仕団 団員確保 |
| ア47 | 71 | 市 | ・日赤奉仕団員の円滑な人員確保と、運営を行政としても協力願いたい。 | 遠山 | 1 | | |
| ア81 | 72 | 議会 | ・日赤は多忙。勧誘時に断られる理由は、親の面倒、夫から拒否など、日赤社費組合でやめていく。20分団のうちほとんど減少。 | 中部 | 1 | A | 日赤奉仕団 負担増 |
| ア5 | 73 | 議会 | ・出られない時は出なくて良い、と言われて日赤に参加したが、出ないと厳しく言われる。行事が多い。2年毎に交替するので様子がつかめない。 | 竜東 | 1 | A | 日赤奉仕団 負担増 |
| ア59 | 74 | 議会 | ・日赤の行事がどんどん増えてきていて、ボランティアの枠を超えてしまっている。参加できないと小言を言われたり、日赤のイメージが崩れてしまいそうである。 | 飯田 5地区 | 1 | A | 日赤奉仕団 負担増 |
| ア6 | 75 | 議会・市 | ・日赤は奉仕の精神でやっている。各分団は仕事を持った現役の人が多いため難しいが、役員の上層部としては強いお願いをしている。日赤の団員には、準公務員などのような補償がない。県や市からやってほしいという行事がある。防災訓練も大規模なので、各分団が責任をもってやってもらいたい。 | 竜東 | 1 | A | |
| ア61 | 76 | 議会 | ・日赤は確か奉仕団だが、選出は地区内でまちづくり委員会の役員を決めるのと同じように決められている。いっその事、日赤の名前はやめて、地区の婦人部とかの名前にしてしまった方がいいのでは。 | 飯田 5地区 | 1 | A | 日赤奉仕団 組織改編 |
| ア91 | 77 | 議会 | ・頼まれる時、あなたならきっとできるし、力を貸してほしいと言われて受けた。（女性/日赤） | 西部 | 1 | C | 参考 |

平成29年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望(総務委員会)

【資料4-2】

| 全体 番号 | 番号 | 要望先 | 意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…予算・決算の評価対象、「C」…その他聞き置く | ブロック | 分科 会 | 委員会の 取扱結果 | 取り扱い結果に至った理由等 |
|----------|----|------|--|-----------|---------|--------------|---------------|
| | | 議会・市 | | | | | |
| 154 | 78 | 議会 | ・被災した地域の方をお招きして（消防団等）現地の声を聞き、質疑応答などし、住民の方の防災意識を高め、大規模災害の準備をしていく必要があると思います。 | 飯田 5地区 | 1 | A | |
| ア84 | 79 | 市 | ・防災無線 鼎の中、聞こえなかったり、反響したりして聞きにくい。雨の時など聞こえなかったりしている。市の方へ伝えて欲しい。 | 中部 | 1 | | |
| ア67 | 80 | 議会 | ・組合未加入者の問題が大きく、何年も前から言っているが、各自自治会で対処できないところまできている。 組合未加入に関する意見 14件 | 飯田 5地区 | 1 | A | 組合未加入 |
| 12 | 81 | 議会 | ・家屋対策を市条例を。（他市と連携） ・未加入者対策。 | 竜東 | 1 | A | 組合未加入 |
| 53 | 82 | 市 | ・まちづくりに参加するよう、市から通知を出して欲しい。組合未加入者には。 | 北部 | 1 | | |
| 54 | 83 | 市 | ・組合未加入世帯へ持参する資料が欲しい。加入義務・地域住民としての義務。 | 北部 | 1 | | |
| 218 | 84 | 議会・市 | ・参加することの大切さがわかりました。 ・組合加入の件、大変だ。どの地区においてもこれから加入に対しての案が大切です。 ・将来的に組合加入、各団体の加入が難しい。市を上げて進めていってもらいたい。市政への対応が大切だ!! ・（議会や議員に期待することとして）市への要望を確実に行ってほしい。 | 中部 | 1 | C | |
| ア21 | 85 | 市 | ・市の職員が組合に入らない。個々のモラルが問題。 | 北部 | 1 | | |
| ア22 | 86 | 市 | ・組合未加入対策を市はどう対策しているのか。具体的に説明してほしい。 | 北部 | 1 | | |
| ア23 | 87 | 議会 | ・アパート・マンションの人達の未加入が多い。大家さんから契約時に加入できる条例が必要 | 北部 | 1 | C | |
| ア69 | 88 | 議会 | ・民生委員をしているが自治会に加入しているか否かは関係なくまわっているが、防災的観点から問題があると思う。 | 飯田 5地区 | 1 | C | |
| ア72 | 89 | 議会・市 | ・区長会で話しているが、会費が毎年減少している。加入率下がっている。若い人のまちづくりに対して関心が薄くなっている。市の窓口は、「加入は任意」と言っている。これで良いのか。加入率が下がると運営できなくなる。 | 中部 | 1 | A | |
| ア74 | 90 | 議会 | ・入居者-まちづくりに入らない方増えている。まちづくりに入るんだったら家をたてて良いという条例を川路で作っている。飯田市として加入率が減っていることに対し市として対策を立てることを期待している。 | 中部 | 1 | A | 組合未加入 |
| ア76 | 91 | 議会 | ・自治組織崩壊寸前の状態かと思う。入る魅力感じてない。子供が小学校に入ったら自治組織に入ると言われた。入ってなくてもなんとかなるということだと思ふ。災害の時、区に入ってなくても（自治会としては）ほっとけない。役員になるのが嫌という声が多そう。 | 中部 | 1 | A | 組合未加入 |
| ア77 | 92 | 議会・市 | ・月一回区長会。市職員がまちづくり役員に一つの事業の説明あり。それをまちづくり役員が住民に説明させる。難しい説明苦勞してしている。それを班長さんは班の皆さんに説明している。市の職員が直接しないのかという意見ある。また、防災訓練でなぜ未加入の人の救助もしなければならないのかという意見もある。優先するのは加入者と言って納めている。 | 中部 | 1 | A | |
| ア83 | 93 | 議会・市 | ・組合に入っているが、高齢化で組合の仕事できなくなった。会費等負担が重くなったという事でやめたい方が出てきた。自治会費や区費は税から控除するようにはできないか。道のゴミ拾いや、道端の草刈りは地域住民ではないか。自治会加入者が減ってくると困るのは市の職員ではないか。市側の考え方にはもどかしいものがある。 | 中部 | 1 | A | |
| ア41 | 94 | 議会 | ・女性が元気な地域のほうが、地域が元気になる。活発になる。 | 遠山 | 1 | C | 参考 |

平成29年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望(総務委員会)

【資料4-2】

| 全体 番号 | 番号 | 要望先 | 意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…予算・決算の評価対象、「C」…その他聞き置く | ブロック | 分科 会 | 委員会の 取扱結果 | 取り扱い結果に至った理由等 |
|----------|-----|------|---|-----------|---------|--------------|----------------|
| | | 議会・市 | | | | | |
| ア42 | 95 | 議会 | ・女性が安心して子どもを預けられる場がないと女性負担が多く、女性が活躍できない。 | 遠山 | 1 | C | 参考 |
| ア148 | 96 | 議会 | ・女性の活躍の場を広めるよう要望あり。自治会の役員や市議会でも女性はすくない。 | 飯田 5地区 | 2 | C | 参考 |
| ア60 | 97 | 議会 | ・今は女性の組織がなくなってきて、役の成り手が少なく、婦人会もなくなってきている。女性から見ると昔から自治会は男性がやる、という概念が強いと思い、まちづくり委員会も女性の意見を聞いていく姿勢が大事で、とりえずオプザーバー的な感じで女性の意見を聞くようにするとか、女性が入り易い環境を作る事が大事では。 | 飯田 5地区 | 1 | A | 女性参加 |
| ア75 | 98 | 議会 | ・婦人会やっている。自治会からまちづくりに変わった時点で事務局も変わったような気がする。婦人会は公民館でなくまちづくりだと言われて・・・食改は保健課がやってくれる。日赤は自治振興センターが、婦人会は助成金があったが今はゼロ。人形劇ややまびこマーチなどやっているが、趣味の団体扱いされている。また、日赤の活動量、紙芝居等多くなっている。活動の拡大はムリがある。 | 中部 | 1 | A | 日赤奉仕団負担増 |
| ア86 | 99 | 議会 | ・テーマ自体が男性の組織ということである。 | 西部 | 1 | C | |
| ア87 | 100 | 議会 | ・役員は男性達によって決められて、女性には相談がなく役の名前だけが来る。 | 西部 | 1 | C | |
| ア88 | 101 | 議会 | ・指名した女性役員には何をしてもらいたいのかが、明確ではない。 | 西部 | 1 | C | |
| ア89 | 102 | 議会 | ・女性の声を聞く努力が足りない。聞くシステムを作る必要がある。 | 西部 | 1 | A | 女性参加 |
| ア90 | 103 | 議会 | ・役員選出において、地区から出さなければならないという理由ではなく、あなたの力が必要なんです。その理由も付けて頼めば変わってくるのではないかと。 | 西部 | 1 | C | |
| ア14 | 104 | 市 | ・空き家の調査の依頼があって調査をしたが、市では、その後の手を打っていない。地区で対応するのが基本だが、対応できない地区もあるので柔軟な対応をしてほしい。 | 竜東 | 1 | | |
| 45 | 105 | 市 | ・残置ゴミの処分に理解を!! ・上黒田の岩崎さんの意見に同意見です。 ゴミの問題に関する意見 4件 | 北部 | 1 | | |
| 96 | 106 | 市 | ・ゴミの問題。飯田市に加入される方。住民課の窓口で各自治会（組合）地元の長と懇談し、細部の説明を受け、納得してもらえる様に。 | 西部 | 1 | | |
| ア15 | 107 | 市 | ・新しいビニール用のゴミ袋はすぐに破れるので改善を。 | 竜東 | 1 | | |
| ア28 | 108 | 市 | ・焼却場が稲葉に変わったが、変更の徹底が環境委員会だけに任せられてもやりきれない。 | 北部 | 1 | | |
| 153 | 109 | 議会 | ・時間が足りない。 ・第1分科会では、まだ不完全の議論で終わった感じ。もっと時間をかけて意見交換が必要と思う。 | 飯田 5地区 | 1 | C | 反省として受け止める |
| 212 | 110 | 議会 | ・大変重要な分科会のテーマであった。もっと時間をかけて話し合う回数を増やすと良いと思う。 | 中部 | 1 | C | |
| 215 | 111 | 議会 | ・分科会のテーマについて、市議会としての方向付けがみえていないと思います。 | 中部 | 1 | C | |
| 222 | 112 | 議会 | ・良い意見交換ができたと思います。この意見をまとめて少しでも良くなってもらいたいです。 ・地域の意見をしっかり聞いていただき、市民が住みよい街づくりをしていただきたいと思います。 | 中部 | 1 | C | |
| 223 | 113 | 議会 | ・（議会や議員に期待することとして）各まちづくり委員会への支援。 | 中部 | 1 | C | |
| ア100 | 114 | 議会 | ・将来を思うと今の子どもたちが重要で、子どもたちに投資するつもりで育ててゆく必要がある。 | 西部 | 1 | C | |
| ア16 | 115 | 議会 | ・所管事務調査で「避難対策は調査研究が望ましい」とあるが、これでは報告にならない。 | 北部 | 1 | A | 所管事務調査不足に対する意見 |
| ア27 | 116 | 市 | ・広報で火災の詳細（住所）を言わない。広報で住所の詳細をいうべき。 | 北部 | 1 | | |
| ア35 | 117 | 議会 | ・南信濃は飯田の会議へ行くのに往復2時間かかるが、飯田地域全体で協力したいとの思いがある。 | 遠山 | 1 | C | |

平成29年度 議会報告会分科会に寄せられた意見・要望(総務委員会)

【資料4-2】

| 全体 番号 | 番号 | 要望先 | 意見・提言・要望等 取扱結果「A」…委員会として調査・研究、「B」…予算・決算の評価対象、「C」…その他聞き置く | ブロック | 分科 会 | 委員会の 取扱結果 | 取り扱い結果に至った理由等 |
|----------|-----|------|---|------|---------|--------------|---------------|
| | | 議会・市 | | | | | |
| ア43 | 118 | 議会 | ・上村小水力発電についての報告、10/4に県庁へ行き正式な文章での回答をして頂けるとのこと、良い方向へ進みそうです。 | 遠山 | 1 | C | |
| ア45 | 119 | 議会 | ・回覧板について、趣旨として近所とのコミュニケーションをとることとなっているが、遠山郷地域は郵送になっているため、見回りをボランティアでやっているが、自分が辞めた後、誰か成り手がいるか不安である。 | 遠山 | 1 | C | |
| ア46 | 120 | 議会 | ・1ターンで移住して16年目になるが、人口減少について真剣に考えている、自然豊かな遠山郷の良さを情報発信している「遠山GOホーム」のホームページを見てほしい。 | 遠山 | 1 | C | |
| ア49 | 121 | 議会 | ・行事の時間帯を考えてほしい（遠山地域からは片道1時間かかる） | 遠山 | 1 | C | |
| ア54 | 122 | 市 | ・遠山郷地域受入れのための、里親制度の充実と、里親の人材育成に力を入れてほしい。 | 遠山 | 1 | | |
| ア73 | 123 | 市 | ・（行政は）協働という言葉、きれいに使っている。行政は強制力がある。自治会は強制力がない。公務員バッシングで職員を減らしてきた。このことで地域にしわ寄せが大きくなってきたのではと思う。強気になって言いたい。職員を増やして（地域の負担を軽くして）もらいたい。また、高福祉低負担から中福祉中負担の政策を | 中部 | 1 | | |
| ア82 | 124 | 議会 | ・生の声、議員も斟酌して欲しい。自治基本条例第4章の見直しも検討して欲しい。お互い様を大事にして欲しい。（議員も）地域に帰ったら地域に還元するように、地元に戻ったら役について欲しい。 | 中部 | 1 | C | 具体的な見直しヶ所が不明 |
| ア85 | 125 | 市 | ・県公民館の下に八十二銀行の土地あり、これを買取り駐車場に | 中部 | 1 | | |